

2日目 7月16日

会 場: 県立浜山球場

第3試合		～1回戦～ (7回コールド)																	
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E	
江津工業	0	0	0	0	0	0	0									0	4	1	
大 東	1	0	2	1	0	4	X									8	13	0	
(投手-捕手)																			
・ (江)	岩本 - 下田																		
・ (大)	川上 - 稲田遥																		
(長 打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)						
・ (江)	高根幸																		
・ (大)	平野												平野						
(審判) [球審]	[一塁]					[二塁]					[三塁]								
(チーム成績)																			
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守備	失	暴	ボ	逸	打妨	
(江)	23	4	0	1	0	0	4	1	1	1	4	1		1	0	0	0	0	
(大)	28	13	8	1	0	1	3	4	0	3	6	1		0	0	0	0	0	
「大東が13安打8得点で圧勝！」																			
<p>大東が終始、江津工業を圧倒し2回戦進出を決めた。江津工業は1回表に2本の安打と犠打で1死1・3塁の好機をつくるも、続く4番濱松が放った打球は一直となり走者飛び出しで併殺となり、先制できなかった。対する大東はその裏、2番大坂が四球で出塁すると盗塁を決め、更に三ゴロの間に3塁に進み4番平野の右線への適時2塁打で先制点を奪い、対照的なスタートとなった。</p> <p>大東は3回裏にも安打と相手失策で1死1・2塁を作ると、5番藤原、6番川上に連続適時打が飛び出し、リードを3点に広げた。4回裏は9番稲田遥が四球と盗塁でチャンスを作り、1番佐藤のセンターへの適時打で1点を追加した。更に6回裏には2安打と盗塁、四球で1死満塁とし、3番神庭の左越適時打で2点を追加した。(打者は1塁走者を追い越してしまいアウト)続く4番平野がレフトへ2点本塁打を放ち、8点差をつけ7回コールドで初戦を突破した。</p> <p>江津工業は、大東の川上を前に2・4・5・6回と三者凡退に完全に抑えられ流れを引き戻せなかった。</p>																			

